

DO YOUR BEST

6月

NO. 209

介護福祉士

2021.6発行

一般社団法人
福島県介護福祉士会
文責 小山田 米子

【令和3年度 **認定介護福祉士** 養成研修開催決定】

生活を支える専門職としての介護福祉士の資質を高め、利用者のQOLの向上、介護と医療の連携強化と適切な割分担の促進、地域包括ケアの推進など、介護サービスの高度化に対する社会的な要請に応える介護人材養成研修です。

受講対象者は、介護福祉士基本研修終了後ファーストステップ研修修了者となります。東北・北海道地区で初めての開催です。



《 開催日程 》

1. 認定介護福祉士概論 11月27・28日 郡山市中央公民館

講師 本名 靖 氏 埼玉県 本庄ひまわり福祉会総合施設長

2. 心理的支援の知識・技術 12月18・19日 福島県男女共生センター

講師 大森 洋亮 氏 郡山市 針生ヶ丘病院

3. 地域生活の継続と生活支援 1月22・23日 会場未定

講師 松本 喜一 氏 いわき市 東日本国際大学健康福祉学部

4. 認知症のある人への生活支援 2月12・13日 会場未定

講師 本間 美知子 氏 新潟県 長岡崇徳大学看護学部

FUKUSHIMA

一般社団法人 福島県介護福祉士会

〒963-0108 福島県郡山市笹川一丁目184-29 クレストハイツ184 102号室
FAX 024-943-1848 E-Mail jaccw_fukushima@ybb.ne.jp
ホームページ <http://www7b.ne.jp/~jaccw-fukushima/>



《広報委員会 新メンバー紹介》

今年度、広報委員を務めさせていただき、相双方部の川久保浩美と申します。
先輩委員のご指導の下、皆さんに楽しんでいただける広報作りに携われたらと思います。
どうぞよろしくお願い申し上げます。



川久保浩美さん



佐川美紀さん

広報委員として活動することになりました県南方部の佐川美紀です。
今まで介護福祉士会の活動や仕事などを通し、たくさんの出逢いがありました。
出逢いが自分を成長させてくれたと思っています。
これからも出逢いを大切に活動していきたいと思っています。よろしくお願いします。

この度、新しく委員の一員になりました介護老人保健施設オリオンの伊藤歩美です。
他職種の皆さんと共に、入所者さんの思いを大切にケアを心がけ、仕事に精進しております。
第4回介護福祉士の試験を合格してから、ケアマネの資格も得て、現在、股関節症に悩まされながらも、同僚の皆さんに支えていただきながら、頑張っている次第です。
小山田会長のもと、もうひと頑張りします！！みなさんのご指導、宜しくお願いいたします。




伊藤歩美さん



《令和3年度 介護に関する入門的研修》



介護に興味・関心のある方や介護の未経験の方などを対象に、介護に関する基本的な知識や技術を学べる研修です。

方部	開催日程	開催場所
県北方部	令和4年2月6・13・20・27日	福島市 北信福祉会 地域交流センター
県中方部	令和3年10月9・16・23・30日	船引町 医療法人健山会 船引クリニック 
県南方部	令和3年12月11・12・25・26日	泉崎村 泉崎村役場 第2村民ホール
会津方部	令和3年11月7・14・21・28日	会津若松市 生涯学習総合センター 會津稽古堂
いわき方部	令和3年11月6・7・13・14日	いわき市 いわき市労働福祉会館
相双方部	令和3年10月4・5・25・26日	南相馬市 南相馬市社会福祉協議会

※いずれの会場も、9時受付 9時30分～16時30分となります。

お知り合いの方にお声掛けをおねがいします！



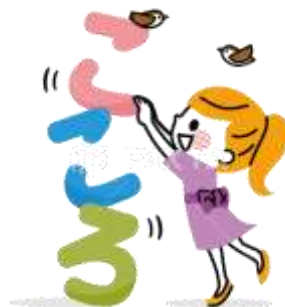


《令和3年度 委員会・方部事業計画》

委員会	委員長氏名	事業計画・内容	委員会開催
研修委員会	安齋 将人	オンラインによる研修開催 ケアリハビリ研修会10月以降開催 予定 対面研修 介護福祉士基本研修10月6～27日水曜日 4日間開催	7・8・9・11・1・3月 6回開催
防災委員会	鈴木 慎也	令和3年度 防災講演会開催 令和4年2月 日介 防災講習会参加 県防災会議等出席 災害時情報交換・報告	7・10・12・2月 4回開催
広報委員会	小林 広子	会報発行 4・6・8・10・1・3月 倫理委員会の協力によりコラム 掲載 広報委員会として特集記事の掲載 アイデアやご意見 企画実施、景品準備	6・8・10・12・3月 12回開催
倫理委員会	石井 みちよ	令和3年度 倫理講演会開催 令和4年2月 会報に倫理コラム掲載 倫理相談窓口 相談受付	8・10・12・2月 4回開催
方部長委員会	坂原 敦	各方部情報交換・介護に関する入門的研修協力 新任介護職員講師協力	7・10・12・2月 4回開催
委員会	委員長氏名	事業計画・内容	
県北方部	紺野 大輔	リレーフォーライフ2021ふくしま 7月11日参加 ふくふくオレンジフェスタ(開催未定) 介護労働安定センター 講師派遣 介護に関する入門的研修協力	方部運営委員会 (開催再開予定)
県中方部	片寄 良啓	研修開催 9月2月予定 介護に関する入門的研修協力 方部会員との意見交換会 オンライン等での意見交換を実施 7月・1月を予定	役員会開催 オンラインにて随時
県南方部	大沼 信二	8月勉強会「議題は未定」 10月勉強会「介護技術講習会」 12月勉強会「認知症について」県南方部忘年会 2月勉強会「介護技術講習会」	勉強会打合せ 8・10・12・2月
会津方部	坂原 敦	8月研修会「口腔ケア」10月交流会11月介護の日イベント開催 1月研修会「薬について」3月研修会「栄養について」	研修会打合せ 8・10・11・1・3月
いわき方部	高橋 弘己	方部イベント研修実施、ストレス・メンタルケアについて 介護の日イベント 介護福祉士の姿を写真で地域に発信 委託事業の研修等の実施	方部役員会開催
相双方部	寺岡 孝文	介護に関する入門的研修協力	方部役員会開催



倫理委員会コラム



先日、介護士が関わる事件が報道されました。詳細はわかりませんが、施設の管理者が自施設で借りているアパートの一室に要介護者を無断で住ませ、一人で世話をし、死亡したことを報告しなかったという旨の話でした。食事はどうしていたのか、契約はどうだったのか、ケアマネージャーは・・・など、色々な疑問はありますが、私が最初に頭に浮かんだのは介護士に家族がいたら、どうしているだろうか？ということでした。

介護士の行動はあってはならないことです。介護福祉士の倫理綱領に欠けていたことは間違いのないことです。しかし、今回この事件で家族が誹謗中傷されていると考えると、また心が傷みます。実際、私の知り合いが介護士の情報をSNSで見つけ、周りの人達に話していました。残念なことです。今、毎日のようにあおり運転や器物破損などのニュースが流れています。そのような事件に介護福祉士が加害者として報道されないように願います。

文責：倫理委員会委員長 石井 みちよ





リレー・フォー・ライフ・ジャパン2021ふくしまに参加しよう

リレー・フォー・ライフとは

リレー・フォー・ライフは、がんと闘う方々の勇気を讃え、患者や家族、友人、支援者と共に交代で夜通し歩き続けることで、地域一丸となってがんと闘う連帯感を育み、がんで悩むことのない社会を実現するため、募金活動を行うチャリティイベントです。皆様からの寄付金は、がんの相談窓口の設置や新薬開発への助成、若手医師育成など、様々な用途で活用されています。
新型コロナウイルス感染防止のため、規模を縮小し、時間も短縮して開催します。

リレーウォーク

「リレーウォーク」は、がん患者、経験者に限らず誰でも参加できます。個人での参加、短時間での参加も大歓迎です。
コロナ禍のため、屋外で開催します。ご家族やお仲間など、いつものメンバーと感染対策を取った上で、ぜひご参加ください。



実習指導者講習会について

開催日：令和3年9月11日・12日・25日・26日
研修会場：福島県男女共生センター（11日・12日）
郡山市中央公民館（25日・26日）

詳細は、ホームページをご覧ください。

介護福祉士基本研修について

開催日：令和3年10月6日・13日・20日・27日
研修会場：福島県男女共生センター

詳細は、ホームページをご覧ください。



【ご当地の魅力】



最近の楽しみにしている、我が家にやってきたツバメの様子を報告します。

「ツバメが来る家は繁栄する」などと言われ大変縁起が良いといわれていますが、糞の始末が大変で、ちょっとブルーになってしまいます。玄関先に巣をつくられてしまったときはどうしようかと思ったことがありました。

3年ほど前から、家の2階のベランダに巣をつくるようになりました。2階なら雛が孵ったら片づければ良いと楽しみに見守れるようになりました。ただし、ベランダだと、洗濯物が汚れるのではないかと心配がありました。観察していると、洗濯物は避けて物干しにとまっています。お行儀がよいので、巣をつくることを許可しました。（ツバメが分かったかどうかは不明ですが・・・）それから毎年、雛が孵るのをちょっと楽しみにしています。今回は、新型コロナウイルスの感染に気をつけなければならない状況もあり、外出は自粛し、自宅でツバメの観察を試みました。

「令和3年ツバメ劇場」です。

今年は、最初にやってきた1組のほかに、もう一組もベランダを狙っていることが分かりました。

「去年の巣立った子かな？」なんて想像していましたが、最初の夫婦が強かった。

近くに作ろうとすると、「ジージー」と鳴いて、物干し近辺で戦っていました。

「こっち側に作っても良いよ」と言ってあげましたが、次の日には姿が見えなくなりました。家の裏側に行ったと思われる。

洗濯物を干すためにベランダに出ると、いつもより興奮して「ジージー」と2羽に見られていました。

雛が孵ったと思われました。「なんか、ごめんね」と、写真を撮りに巣に近づいたところ、2羽でバタバタと威嚇されました。悪いことしている気分・・・。

時々夫婦喧嘩もしています。一羽が巣に餌を運んでから、竿で休んでいるところに、もう一羽が「働けて？」とおる場面もありました。

「休憩は大事ですよ～」と笑ってしまいました。巣から雛の顔が見えるようになって私はほっこり、ツバメの親は大変そう。「頑張れよ・・・」と勝手にエールを送り続け、とうとう、巣立ち。前日には親鳥が巣のまで羽ばたく様子があり、「子供たちに何かあったのか？」と心配していましたが、飛び方をみせていたんだと納得しました。ツバメの子は「近い！」飛んだというより、落ちてきた感じです。親も慌てて周りを飛び回っていました。ちょっと突いて飛ぶように促し、親とそろって「よかったな～」と一安心。今年も、ドラマがありました。また、来年も入居は1組限定で受け入れたいと考えています。



編集後記

新年度が始まりもう7月になります。皆様、新型コロナにより自粛が続いている状況でのストレスや気温の寒暖差での体調不良はございませんか？

厳しい状況が続いていますが、新型コロナワクチン接種により少しずつ以前の生活に近づいているように感じると、とても嬉しいです。

東京オリンピックも開催されるという事で、楽しみにしている方も多いと思います。選手の皆様の頑張りを観て、私たちも勇気や感動をもらい活気ある日常にしていきたいですね。